

常任委員会

Q & A

総務委員会

開会日 2月22日(金)・27日(水)
 案件 議案10件・陳情2件・報告5件等

●豊島区立芸術文化劇場開設に伴う初度調弁(第1次)舞台備品の買入れについて

問 入札金額の開きが大きい。品質の維持は可能か。

答 詳細な仕様書を渡して入札を行っている。仕様書に対応できる業者が入札にに応じている。

●平成30年度豊島区一般会計補正予算(第4号)

問 歳入の基となる住民税の納税義務者数の見込は。

答 近年の傾向から年3千人から4千人の増加と推測する。

区民厚生委員会

開会日 2月22日(金)・27日(水)・3月6日(水)
 案件 議案7件・陳情1件・報告11件等

●豊島区立介護予防センター条例(一部改正)

問 旧東池袋豊寿園を活用して設置する、フレイル対策センターで行う事業は。

答 フレイルに関する情報発信や口腔機能、食、栄養等フレイル予防に着目した事業を行う。

問 フレイルから介護に進まないための対策とどうか。

答 フレイルは健康な状態と介護が必要な状態の間。適切に介入することにより、介護にならないよう予防し、健康な状態に戻すための取組を進めていく。

都市整備委員会

開会日 2月25日(月)・28日(木)
 案件 議案11件・陳情1件・報告5件等

●豊島区営住宅条例、豊島区立福祉住宅条例(一部改正)

問 今回の条例改正に係る申込者その他の方との費用の差異は。

答 必要書類としてパートナーシップ届受理証明書があり、その交付に住民票抄本と戸籍謄本が必要となる分費用がかかる。

●豊島区立自転車等駐車場条例(一部改正)

問 大塚駅北口第三自転車駐車場料金改定による利用見込みは。

答 新年度募集で前年比約4倍の応募有。同程度の利用を推定。

子ども文教委員会

開会日 2月25日(月)・3月6日(水)
 案件 議案2件・陳情1件・報告19件等

●豊島区児童育成手当条例(一部改正)

問 控除対象配偶者が同一生計配偶者に文言変更となることで制度内容や、対象人数の変更は。

答 変更はない。

●豊島区における子育て支援策の抜本的強化についての陳情

問 ネウボラ制度とゆりかご・としま事業の違いは。
 答 どちらも継続的な支援だが、フィンランド本国のネウボラ制度は一人の担当者が継続し担当ゆりかご・としま事業は担当者が変わる点である。

予算特別委員会

2月13日の本会議にて、平成31年度一般会計等4会計予算及び一般会計補正予算(第1号)を審査するため、18名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。

8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月18日には、会派等ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計については、賛成多数で、一般会計補正予算(第1号)については全会一致で原案を可決することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

議会費

●インターネットによる議中継について

問 録画中継の区議会ホームページへの掲載状況は。

答 テロップ等の修正が必要な場合を除き、5営業日後に掲載をするよう進めている。

政策経営費

●旧第十中学校跡地活用等事業について

問 計上した予算の内容は。
 答 施設整備及び運営事業者の公募要項等作成支援委託経費、事業者審査委員会の委員報酬。

総務費

●職員健康管理について

問 健康診断の対象を非常勤や臨時職員に拡大したが、区の委託業務従事者については。

答 委託契約書に労務関係法規遵守を規定、区の社会保険労務士による調査対象にしている。

区民費

●催告・納付相談業務の法律事務所委任事業について

問 事業の費用対効果は。また、納付相談はどのように行うのか。

が増え、言葉や生活習慣の違いによりルールが守られていないとの声があったため。

都市整備費

●安心住まい提供事業

問 空き室がある原因は。
 答 バリアフリーの問題、提供地域に限られる等の理由から断られる方がいる。今後はより良質なストックに努める。

●豊島区無電柱化事業

問 現在の進捗状況は。
 答 学習院椿の坂は30年度末で本体工事が終了し、31年度末には無電柱化が完了する予定。巣鴨地蔵通りは4月から工事を開始する予定。4月上旬に説明会の開催を調整している。

文化商工費

●オリンピック・パラリンピック気運醸成事業について

問 気運醸成は大変重要、30年度の事業実績は。
 答 パラスポーツの体験イベントやわくわくスポーツひろば等6事業で計15日間にわたって、約2千200人が参加した。

子ども家庭費

●子ども・若者支援について

問 子どもとおおむね39歳までの若者とその家族を対象とした総合相談窓口「アシスとしま」の現状は。
 答 7月に開設し、89名の方から相談を受けている。

教育費

●学校施設について

問 学校体育館へのエアコン設置について、現在の状況は。
 答 リース事業者が決定し、打ち合わせを始めている。設置可

能な時期の調整が済み次第、保護者にもお知らせし、速やかに導入を進める。

国民健康保険事業会計

●高齢者の服薬情報提供事業

問 事業内容は。
 答 70〜74歳で高齢受給者証を持つ国保の被保険者の方等を対象に多剤服用の方を抽出し服薬情報を知らせ、専門家への相談を促し、健康被害の予防を図る。

介護保険事業会計

●中小介護事業者の事業協同化支援事業

問 事業を導入するきっかけは。
 答 中小事業者の方々の経営課題を伺うなかで都から事業実施の依頼があり、先駆的な横浜市の取組を見学して、事業者のメリットを実感し実施を決定した。

選択的介護モデル事業

問 新規サービスの検討状況は。
 答 デイサービスの車を活用した外出支援や薬剤師とデイスタッフの連携によるお薬相談、AIを活用したデイ利用者の生活リズムの見える化などを検討中。

予算特別委員会委員名簿

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎竹下ひろみ (自民党豊島区議団)
 - 村上 典子 (民主ネット)
 - 石川 大我 (虹としま)
 - 池田 裕一 (自民党豊島区議団)
 - 有里 真穂 (自民党豊島区議団)
 - 清水みちこ (日本共産党)
 - 根岸 光洋 (公明党)
 - 辻 薫 (公明党)
 - 細川 正博 (都民ファーストの会)
 - 磯 一昭 (自民党豊島区議団)
 - 藤本きんじ (民主ネット)
 - 小林ひろみ (日本共産党)
 - 高橋佳代子 (公明党)
 - 木下 広 (公明党)
 - 里中 郁男 (都民ファーストの会)
 - 吉村 辰明 (自民党豊島区議団)
 - 山口 菊子 (民主ネット)
 - 垣内 信行 (日本共産党)